efit+ for T41 Ver.1.1.1.0 アップデート概要

2016年6月 株式会社 ニコン・トリンブル

本書では、efit+ for T41 Ver.1.1.1.0 で、変更された機能の概要を説明します。

ソフトウェア構成表

◆efit+ for T41 Ver.1.1.1.0 の製品構成は下記の通りです。

製品名		コード	備考	改良 改良		
efit+F 測量基本ソフト		B-E1-F00	基本キットに含まれます	Trimble R2/R8s対応など		
	efit+F TS測量観測	B-E1-F50				
	efit+F 測量計算	B-E1-F51				
	efit+F 線形計算	B-E1-F52				
	efit+F TS縦横断観測	B-E1-F53				
	efit+F 平板観測	B-E1-F54				
	efit+F TS法面 • 丁張	B-E1-F55				
	efit+F RTK/DGPS観測	B-E1-F59		Trimble R2/R8s対応など		
	efit+F 登記観測点検証	B-E1-F61				
efit+F GNSS静止/高速静止観測		B-E1-F01	基本キットに含まれます	Trimble R2/R8s対応など		

■Trimble R2/R9s 対応

バージョン

GNSS 静止/高速静止観測

◆本バージョンより、GNSS 静止/高速静止で Trimble R2 GNSS/Trimble R9s GNSS が利用できるようになりました。

◆受信機接続時、バージョン確認画面でそれぞれのアイコンを表示します。 【Trimble R9s GNSS 接続時】 【Trimble R2 GNSS 接続時】

						1201012	
バージョン 🏻 💡	'& : ∖ +	9:40	バージョン	9	& # 🗙	€ @	9:07
-受信機 タイプ Trimb シリアル 55355	ole R2 1000		「受信機―― タイプ シリアル	Trimb 5549F	le R9s 800540	R9s	
-受信機バージョンー ファーム 5.11 BOOT 5.10			┌受信機バー ファーム BOOT	・ジョン— 5.12 5.05			
項目	搭載オプション	~	項目		搭載オプション		~
【移動局】 補正入力 NMEA出力 RTCM入力Version 【基準局】 補正出力 RTCM出力Version	[CMRX][CMR][VRS] 有り [3.0][2.3][2.1][2.0] [無し] [3.0][2.3]	8	【移動局】 補正入力 NMEA出力 RTCM入力V 【基準局】 補正出力 RTCM出力V 【無線】	'ersion 'ersion	[CMRx][CMR 有り [3.0][2.3][2. [CMRx][CMR [3.0][2.3][2.	+][C 2][2 +][C 2][2	
Bluetooth	[搭載]		Bluetooth		[搭載]		
【受信信号】		\sim	【受信信号】				\sim
X ok	(BC	X				ABC

◆「アンテナ種類」に「R2 Internal」「Zephyr -Model2 US/CAN」「Zephyr Geodetic 2 US/CAN」を追加しました。

アンテナ設定	💡 🖧 İ 🏹 🕂 🎟 9:39
┌アンテナ名/アンラ	テナ高測定位置
R2 Internal	
アンテナ底面	V
アンテナ高	1.523 m
シリアル番号	35S01176

	00/ OANJ' Zephyr a
アンテナ設定	💡 & 1 🏹 € 🎟 9:44
_「 アンテナ名/アンテ	ナ高測定位置
Zephyr Geode	tic 2 US/CAN 💽
アンテナ底面	
アンテナ高	1.523 💌 m
シリアル番号	

アンテナ設定	💡 🖧 İ 🏹 🗲 🎟 9:44
「アンテナ名/アン・	テナ高測定位置
Zephyr Mode	el 2 US/CAN 💽
アンテナ底面	
アンテナ高	1.523 💌 m
シリアル番号	

■Trimble R2/R9s 対応

- ◆本バージョンより、RTK/DDGPS 観測で Trimble R2 GNSS/Trimble R9s GNSS が利用できるようになりました。 ※Trimble R2 GNSS は、無線機を接続するポートが非搭載のため、RTK 観測は行えません。
- ◆ユーティリティ→GNSS 設定内の RTK 基準局設定と RTK 移動局設定の「アンテナ種類」に「R2 Internal」 「Zephyr -Model2 US/CAN」「Zephyr Geodetic 2 US/CAN」を追加しました。

RTK基準局設定 ok ×	RTK移動局設定 ok 🗙	RTK移動局設定 ok 🗙
アンテナ アンテナ種類 Zephyr Geodetic 2 US/CAN アンテナ高 4.585 m 入力案内	アンテナ アンテナ種類 アンテナ高 1.584 m 入力案内	アンテナー アンテナ種類 アンテナ高 1.584 m 入力案内

◆ステータスバーのアイコンを変更しました。 【Trimble R2 GNSS 接続時】

【Trimble R9s GNSS 接続時】

	📬 R2	© 20	PDOP=1.4 観測待機中		© R9s	© 20	PDOP=1.1 観測待機中
・観測待機中のアイコン表示に「R2」「R9s」アイコンを追加しました。							



・移動局観測のアイコン表示に「R2」アイコンを追加しました。

■送信機種名の変更

RTK/DGPS 観測

◆RTK 送信で出力する GNSS 機種名の前に「Trimble」を付加して出力するようになりました。

【前バージョンまで】	⇒	【本バージョン】
R4	⇒	Trimble R4
R4-2	\Rightarrow	Trimble R4-2
R4-3	\Rightarrow	Trimble R4–3
R5	\Rightarrow	Trimble R5
R6	\Rightarrow	Trimble R6
R6-2	\Rightarrow	Trimble R6-2
R6-3	⇒	Trimble R6-3
R6-4	⇒	Trimble R6-4
R7	\Rightarrow	Trimble R7
R7-GNSS	\Rightarrow	Trimble R7-GNSS
R8	\Rightarrow	Trimble R8
R8-2	\Rightarrow	Trimble R8-2
R8-3	\Rightarrow	Trimble R8-3
R8-4	\Rightarrow	Trimble R8-4
R8s	\Rightarrow	Trimble R8s
NetR9	\Rightarrow	Trimble NetR9
R10	⇒	Trimble R10

※後処理の手簿などに出力されますので作業中の現場で使用する場合は、使用機種名のフォーマットが混在するので 注意してください。

♦RTK 復旧

上記の機種名で登録された「RTK ファイル」から観測データを復旧する場合、「Trimble」を外してデータを登録するようにしました。

■その他

- ◆デスクトップから「efit+」のアイコンが消えてしまう件を修正しました。
- ◆アップデートによりデスクトップアイコンが 1/4 になった状態で表示されることがありますので、その場合は次の手順に従ってアイコンの再設定を行ってください。

◆アイコン再設定手順

①機器を再起動後、デスクトップにはアイコンの 1/4 が表示される事があります。



・Windows ボタンを押してスタート画面を表示します。



・スタート画面を表示しますので、「設定」アイコンを選択し、続けて設定画面から「ホーム」アイコンを選択します。





・「アイテム一覧」から「NTLaunch」を選択します。チェック(図)が外れるので再度選択します。 ・「オプション」ボタンが押せる状態になるので「オプション」を選択します。



・「ランチャー」の設定画面を表示しますので、何もせずに「OK」を選択します。 ・元の画面に戻りますので「OK」を選択します。





・設定画面に戻りますので「×」を選択します ・アイコンが正しく表示されます。

・以上で設定完了です。

以上